

>> 美景の別荘実例 10

ML

MODERN LIVING

[モダンリビング]

インテリア 壁と床の感度をもっと上げよう!

藤森照信「非日常と日常」の間にある住まい方

深澤直人 遊具のデザイン

短期連載・宮脇 檀「住宅の作法③」

242

JANUARY 2019

そこにあるのは、最高の自然と空間

美景の別荘

スペイン イビザ島に浮かぶ海の別荘

別荘に似合う作家の器

Brand : FLOS

MICHAEL ANASTASSIADES

[フロス／デザイナー]



Profile マイケル・アナスタシアデス

1967年キプロス島生まれ。RCAで工業デザインとエンジニアリングを学んだ後、94年にロンドンにデザインスタジオを設立。デヴィッド・チップパーフィールドら世界的建築家とのコラボも多数。

「クリエイティビティの一部を、ユーザーに差し出したいと考えたのです」

——マイケル・アナスタシアデス



1 どのようにミックスしても優美なシルエットが損なわれないよう、細心の注意を払いながらつくられた造形たち。「厳選された選択肢」は、直線・V字・円・半・菱形の全5形状、9タイプを展開。3つ以上つなぐとシャンデリアのように。¥407,000 2 調光が可能で、ダイニングの照明としても十分な照度がある。¥447,000 3 ゆとりのあるリビングの一角などに掲げれば、スペースの広がり強調され、詩的な存在感を発揮する。¥504,000 4 マイケル・アナスタシアデスと、デスク上などにおすすめのミニマム構成の「アレンジメンツ」。¥282,000



ジュエリーのような新作照明

幾何学形の組み合わせで生まれる 自由で斬新なプロポーション

2年前のミラノ・デザイン・ウィークで発表され、大きな話題を呼んだFLOSの

モジュラー式シャンデリア「Arrangements」。今秋ついに日本での製品化が実現。

世界の照明界のトップを走るデザイナーに、新製品に込めた想いを伺いました。

撮影／Cedric Diradourian 文／山下紫陽



「アレンジメンツ」の日本での製品化に合わせ、デザイナーのマイケル・アナスタシアデスが来日を果たした。同社からは既に「ICライト」をはじめ、独創的かつ普遍的なヒット作をいくつも発表してきたアナスタシアデス。今回は使い手がパーツを自由に組み合わせで完成する、新しいアプロロチの製品を打ち出した。

「従来の製品と大きく違う要素として挙げられるのが、クリエイティビティの一部をみなさんに譲った、差し出したということではないでしょうか。創造性を発揮することと自分の好きな光を作ることができ、可能性を、使い手側が手にできるようなシステムを考えました。」

新作のイメージソースは、女性が身に着けるペンダント。「ある時『オックスフォード英語辞典』で偶然『pendant』という項目を見つけて。すると、天井から提げる照明と、首から提げるアクセサリーの2つの意味が並列されていた。スケール感は今全く違うのに、両方人間の体に直接関わってくるものであり、高い品質と精緻な作業が必要であるという共通性もある。それが面白いと思ったんです。」

「アイディアが先行して、テクノロジーがそれに従うという関係性がいい」と話すアナスタシアデスは、また一方で「プロポーションこそがデザインを決定する要である」とも。組み合わせが自由だからこそ、どうアレンジしても美しい姿になるよう、展開する形・サイズはFLOSチームと共に丁寧に検討したという。

最後に、時代に流されない、タイムレスなデザインを生み出す要因を訪ねた。「私がずっと取り組んでいる幾何学という形は、既に人々が慣れ親しんでいるもの。そこに新鮮さを付け加えて再登場させる。親近感と斬新さ、その絶妙な融合が、永く人を惹きつける重要な要素だと思っています。」

FLOS SPACE

完全予約制ショールーム。天井が高くすっきりとした空間の中で、名作から新作まで、またレジデンシャルからアーキテクチャーまで、幅広い製品の魅力を体感できる。

東京都港区東麻布1-23-5 PMCビル8F ☎03-3582-1468(受付は土・日曜、祝日を除く9:30~18:30) ☎11:00~17:00 ☎土・日曜、祝日

http://japan.flos.com ※完全予約制・ショップ機能なし